
「災害時における人的資源に関する現状調査」に関するお知らせ

このたび、当院で実施した看護要員に対して行われた災害時における人的資源に関する現状調査の結果を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、看護要員の皆様に追加でご負担をお願いすることはありませんが、調査結果等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、ご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2024年9月時点で埼玉医科大学総合医療センターに勤務している看護要員（保健師、助産師、看護師、准看護師、看護助手、業務員）が1268名です。

2. 研究の目的

発災時に参集できると予測される看護要員数を明らかにするため行われた災害時の出勤に関する調査の結果を後方視的に分析し、病院の業務継続計画（BCP）を具体的な内容にすることを研究目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年12月10日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

普段の通勤方法、普段の通勤方法の所要時間、巨大地震の発災時自宅にいると想定した出勤の可否、出勤できない理由、出勤可能までに要する予測期間、徒歩での通勤距離と通勤時間、勤務中に災害に遭遇した場合、または発災後に出勤・連続勤務することになった場合の業務継続し続ける上での不安、どのような事が確保されていれば、災害時であっても出勤可能か、災害時の出勤についての自由意見

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター8階東病棟において、研究責任者である増田由美子が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

研究期間内のタイミングで、災害時における人的資源に関する現状調査に関するアンケート調査結果から収集します。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 8階東病棟 看護師長 増田由美子（研究代表者）
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 4階東病棟 看護師長 中島智美
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 看護部 看護部長 池田光子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

アンケート調査結果等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、ご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 8階東病棟 看護師長 増田由美子

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3579（土日祝日を除く 8：30～17：00）

○研究課題名：災害時における人的資源に関する現状調査

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 8階東病棟 看護師長 増田由美子